

気候変動と持続可能な開発への影響

- 気候変動に関する最新の科学的知見の現状
- 気候変動と水管理・食糧安全保障・災害リスク管理
- 気候変動緩和対策・適応戦略及び技術・技術移転及び共同研究
- 持続可能な発展のための政策の選択

開催趣旨：

地球環境行動会議（GEA）では、2000年、地球環境専門家会合を開催し、21世紀の地球環境問題の将来展望について議論し、その成果を翌年に開催した「地球環境警鐘会議」においてヨハネスブルグサミットに向けた「アジア太平洋地域からの提言」として結実、さまざまな国際機関の協力を得て国際世論を喚起し、ヨハネスブルグサミットにおけるジャパンデーの成功に貢献した。これら一連の経緯を踏まえ、地球環境専門家会合から5年を経た今日、あらためて、気候変動が持続可能な開発にあたえる影響について、科学的知見と政策との連携を視点に、関係国際機関と共催し、世界で活躍する有識者の参加を得て国際社会に求められている今後の取り組みを議論する。